

2006年度教育連携協議会教育連携事業 《高校生のための大学講座》

本講座は、学部等の説明会ではなく、各学部からテーマに沿った高校生向けの講義を実際に大学で体験いただくもので、大学での講義や研究内容の一端に触れていただくことにより、自らの学習目標となり、進路選択の一助となるよう実施しています。

- 学習内容 高校生の学習に対する目標となるような講義内容
高校生の進路選択（学部・学科）に参考となるような講義内容
テーマ 「暮らしの中の学問」
岡山大学各学部1名の講師による講義
- 開講時期 8月7日（月）・8月8日（火）10：30～15：10（1時限50分授業 全7コマ受講可能）
- 講師・講義題目

【平成18年8月7日（月）】

文系学部コース

限	授業時間帯	講 師	講 義 題 目 及 び 概 要
1	10：30～11：20 (A)	堤 良一 (文学部 助教授)	「日本語を研究しよう！」 普段深く考えない日本語について、少し科学的に考えてみましょう。そこから何が見えるのでしょうか？
2	11：30～12：20 (A)	橋ヶ谷 佳正 (教育学部 助教授)	「美術を通して世界が見える」 美術を解剖していくと、生活や社会との深い関係が見えてきます。
3	13：20～14：10 (C)	藤内 和公 (法学部 教授)	「働くことと法律学」 過労死事件を手がかりに、その法的判断とその考え方を示す。
4	14：20～15：10 (C)	武村 昌介 (経済学部 教授)	「人間は取引をする動物であるーギブとテイクー」 交換によって両者が得をする仕組みをやさしい事例を用いて考えます。

理系学部コース

1	10：30～11：20 (B)	塚本 修 (理学部 教授)	「台風の科学」 台風シーズンを迎えるにあたって、台風を科学的に調べておき、防災対策を考えよう。
2	11：30～12：20 (B)	名古屋 彰 (工学部 教授)	「デジタル回路技術の最前線」 PCや携帯端末をはじめとする各種デジタル機器の急速な発展を可能としているVLSI技術とプロセッサ技術に関して、その最新の話題を紹介する。
3	13：20～14：10 (D)	梶原 毅 (環境理工学部 教授)	「生態系と数学」 環境問題の1つである生態系を数学で調べる方法について紹介する。
4	14：20～15：10 (D)	国枝 哲夫 (農学部 教授)	「暮らしの中の動物遺伝学」 食料や医療などの私達の生活と動物遺伝学の関わりを紹介します。

【平成18年8月8日（火）】

医歯薬学コース

限	授業時間帯	講 師	講 義 題 目 及 び 概 要
1	10：30～11：20	伊達 洋至 (医学部 教授)	「肺移植について」 日本では脳死ドナーが少なく肺移植を希望する多くの患者が亡くなっている。その中で健康な人が肺の一部を提供する生体肺移植が行われている。生体肺移植のすばらしさと問題点について講義する。
2	11：30～12：20	吉田 靖弘 (歯学部 助教授)	「歯と健康と歯科材料」 歯と健康のつながり、また、歯の治療と歯科材料・生体材料とのつながりについて解説する。
3	13：20～14：10	有元 佐賀恵 (薬学部 助教授)	「癌予防を目指して」 癌とは何か、癌の予防と治療の現状、予防薬開発研究について講義する。

- 受講対象学年の限定はしないが、概ね2年生を中心とした授業を行う。
- 受講について 2日間の受講を原則とするが、1日単位での受講も認める。
1日目は、文系学部コース・理系学部コースのいずれかを選択し、受講するものとする。
但し、文系・理系相互を希望する場合は、上記表中A・Bのいずれか一方、C・Dのいずれか一方の選択受講を認める。
- 受講人数 各コース80名以内
- 開講場所 岡山大学一般教育棟B棟208講義室・B棟210講義室
- 開講式 8月7日（月）10時15分から一般教育棟B棟110講義室で行います。出席ください。
- 閉講式 8月8日（火）3時限終了後に行います。出席ください。
- 聴講料 徴収しない。
- 申込み方法 各高等学校で取りまとめの上、受講者名簿（別紙様式）を岡山県教育庁指導課に提出願います。
なお、原則先着順としますが、申込み多数の場合は高等学校単位で人数制限を行う場合がありますのでご了解願います。
- 申込み期日 平成18年7月7日（金）

本件担当 岡山大学学務部学務企画課 企画室 近常 TEL 086-251-7195 E-mail: koudai@adm.okayama-u.ac.jp